様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

5 年 6 月 30 日

新　潟　市　長　　殿

提出者
住所　新潟県新潟市中央区新光町４番地１

氏名 新潟県知事
花角　英世
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号 ０２５（２８５）５５１１

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	信濃川下流流域下水道　新潟浄化センター
事業場の所在地	新潟県新潟市東区下山３丁目６８０番地
計画期間	令和 5 年 4 月 1 日　から　　令和 6 年 3 月 31 日　まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

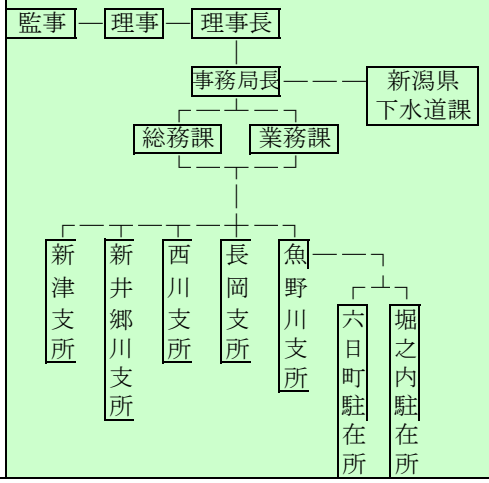
①事業の種類	下水道処理施設維持管理業［３６３１］
②事業の規模	令和４年度処理水量　２３，０２８，０１９m^3/年
③従業員数	１６人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	(1)　汚泥 ・自社で中間処理（消化・脱水・乾燥） →処理業者へ委託（焼却後、セメント原料として再資源化またはコンポスト原料として再資源化） ・処理業者へ委託（埋立処分）

（日本工業規格　A列４番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

（公財）新潟県下水道公社



総括責任者		組織名：事務局　役職：参事
廃棄物担当		組織名：業務課　役職：副参事　組織人数：３人
役割	廃棄物担当	○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善案の検討 ○廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○委託契約の締結 ○処理業者、再生利用業者の調査及び管理 ○産業廃棄物管理票の交付・管理 ○廃棄物の性状分析 ○廃棄物発生抑制方法の調査研究 ○職員、関連会社に対する教育、啓発 ○監督官庁への各種報告 ○その他関係する事項

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度　（　4　年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥							
排出量	96,471.03 t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類								
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

・汚泥については消化設備、脱水設備、乾燥設備で減量化を図っている。また、汚泥排出抑制技術の実施可能性を検討する。　・有価物となるものはできる限り分別し、使用可能なものはできる限り使用している。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥							
排出量	97,492.54 t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類								
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の計画）

・汚泥については最終処分量を削減するため、発生抑制、中間処理による減量化、再生利用方法の確立等に向けた取り組みが必要である。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

・汚泥以外の廃棄物、廃油、廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず等は、発生時に浄化センター内で確実に分別している。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

・今後も継続して、現状の取り組みを実施する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度　（　4　年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥							
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類								
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

特に実施していない。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥							
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類								
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の計画）

実施の予定はない。

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度　（　4　年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥							
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	93,628.20 t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類								
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

汚泥は消化、脱水、乾燥を実施している。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥							
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	94,513.37 t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類								
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の計画）

引き続き、汚泥は消化、脱水、乾燥を実施し、これらの効率的に機能するように維持管理する。脱水・乾燥設備では含水率が下げられるように取り組む。

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度　（　4　年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥							
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類								
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

特に実施していない。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥							
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類								
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の計画）

実施の予定はない。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度　（　4　年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥							
全処理委託量	2,842.83 t	t	t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	80.03 t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	2,762.80 t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類								
全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

・汚泥については、新潟県の定めた下水汚泥処分計画に基づく処分業者と書面による契約を実施するとともに、処分先には定期的に現地調査を実施している。
・他の産業廃棄物については、処理を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。
・最終的な有効利用を図るため、汚泥はできる限り再生利用業者へ処理を委託をしている。

①計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	汚泥							
	全処理委託量	2,979.17 t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	79.17 t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	2,900.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・今後も継続して、現状の取り組みを実施する。 ・可能な範囲で、優良認定処理業者、再生利用業者や熱回収業者に処理を委託する。								

※事務処理欄	

（別　紙）

第　　面	について

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	新潟県知事　　花角　英世	**提出者の住所**	新潟県新潟市中央区新光町４番地１
事業場の名称	信濃川下流流域下水道　新潟浄化センター	**事業場の所在地**	新潟県新潟市東区下山３丁目６８０番地
内容年度	5　　**年度**		

（単位:トン）

廃棄物の種類	現状／計画	排出量	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生利用量	うち熱回収量	自己中間処理減量化量	自己最終処分量	全処理委託量	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	熱回収認定業者への処理委託量	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
汚泥	現状	96,471.03	0.00	0.00	93,628.20	0.00	2,842.83	80.03	2,762.80	0.00	0.00
	計画	97,492.54	0.00	0.00	94,513.37	0.00	2,979.17	79.17	2,900.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合　計	現状	96,471.03	0.00	0.00	93,628.20	0.00	2,842.83	80.03	2,762.80	0.00	0.00
	計画	97,492.54	0.00	0.00	94,513.37	0.00	2,979.17	79.17	2,900.00	0.00	0.00